

# 行政と市民が一体となった 避難所運営訓練を実施

大規模災害の発生に備え、避難所では地域の自治会や自主防災組織・消防団・避難者の皆さんと、行政・施設管理者が一体となった対応が重要となります。

11月1日、芸濃中学校で津市総合防災訓練を実施し、コロナ禍での「新しい生活様式」を基本とした避難所運営に向けた実践的な訓練を行いました。

## コロナ禍における大規模災害発生時の避難所運営の流れ

- 1 避難所開設準備**

避難スペースの設定や段ボール間仕切りなどの設置のほか、避難者受け付けの準備。体調不良者専用スペースの確保


- 2 避難者受け付け**

入り口で検温や体調確認、症状のスクリーニング(振り分け)を行い、避難者の状態によってそれぞれの受け付けで名簿を作成


- 3 避難スペースへの誘導**

入り口でのスクリーニングに基づき、それぞれの避難スペースに誘導。健康な人と体調不良の人の動線が交わらないように注意


- 4 定期的な換気・消毒、体調管理**

感染症の拡大防止のため、避難所では定期的に換気・消毒を実施。体温測定など、避難者の体調も小まめに把握


- 5 体調不良者発生時の対応**

避難者の容態が急変し、病院への搬送が必要な場合には、速やかに119番通報し、救急搬送


- 6 避難者増加に合わせた避難スペースの拡充、段ボール間仕切り等の増設**

避難者が増加した場合には、避難スペースの拡充や段ボール間仕切りなどを増設。小中学校の場合は体育館のほか教室などを活用



### 防災訓練を通じて

**総** 合防災訓練の実施を通して、避難所の開設段階から地域の皆さんをはじめとする自主防災組織や消防団などの協力体制を強固なものとするためには、日々の連携した訓練が必要不可欠であることが明らかとなりました。

**市** 民の皆さんは、災害時の避難先を安全な場所に住む親戚や友人宅等とすることをはじめ、事前に避難方法を検討していただくほか、避難所への避難が必要な場合には、自分の命を守る行動を最優先に、躊躇(ちゅうちゆ)することなく避難するよう心掛けてください。

**い** ざという時に備え、各地域で防災訓練や防災研修会等に取り組んでいただくことが大切です。防災訓練などを実施する場合は、講師派遣や新たに整備した物品の取り扱い説明等を行いますので、防災室まで気軽にご相談ください。

### コロナ禍における

#### 災害対策の重要性

**災** 害はいつ起こるか分かりませんが、コロナ禍でも、災害が発生した際に適切な避難行動が行えるよう、日頃からの防災対策が重要です。

**今** 後も行政と市民が一体となって、あらゆる感染症対策を講じながら避難所運営に努めますので、地域の皆さんのご協力をお願いします。